
倉敷中央病院

緩和ケアチーム活動報告(平成23年度)

1. 緩和ケアチーム メンバー (平成24年3月末現在)

専従医師： 曾我 圭司 (総合診療科)

医師： 小笠原 敬三 (外科) 池田 博斉 (外科)

吉岡 弘鎮 (呼吸器内科) 土井 顕 (消化器内科)

土田 和生 (精神科) 小高 辰也 (精神科)

専従看護師： 平田 佳子 (がん看護専門看護師)

看護師： 井上 礼子 (7西病棟) 吉原 ひとみ (3西病棟)

白神 孝子 (2-5病棟)

樋口 妙子 (訪問看護ステーション)

原 恵里加 (通院治療室 がん性疼痛看護認定看護師)

原田 美雪 (9-6病棟 緩和ケア認定看護師)

惣市 こずえ (3-12病棟 緩和ケア認定看護師)

勘藤 順子 (2-4病棟 がん性疼痛看護認定看護師)

薬剤師： 高柳 和伸 石原 泰子 (がん専門薬剤師)

作業療法士： 里見 史義 臨床心理士： 今村 隆

MSW： 石井 泰三 板谷 紀子 管理栄養士：高瀬 綾子

歯科衛生士： 高橋 亜矢子 坂元 恵

2. 緩和ケアチームの活動 3つ

「コンサルテーション」「サーベイランス」「教育」

【 コンサルテーション 】

→ 緩和ケアチームのメンバーによる直接の診療を中心とした介入（入院中の方）

件数 : 約190件

(2011年4月～2012年3月 1年間)

1日あたり 約15人以上 平日 毎日回診

依頼科 : 外科・呼吸器内科・消化器内科・血液内科・産婦人科

耳鼻咽喉科・泌尿器科など

内容 : 疼痛 呼吸困難 嘔吐 せん妄 不安 家族ケア 退院支援など

【 サーベイランス 】

→ 病棟スタッフ（主に看護師）との相談の場 各病棟 週1回 30分程度

（疼痛 呼吸困難 嘔吐 せん妄 不安 不眠 など）

以下の悪性腫瘍に携わっている11病棟

	月	火	水	木	金
13:30		3-11			
14:00	2-5				
14:30		7-西	6-西		2-4
15:00	9-6	3-12	2-13	9-西	3-西
15:30	9-7				

欄内は 病棟名

【 教育・その他 】

→ 緩和ケア勉強会 月1回 第3木曜日 18:00～ 事例検討・レクチャー

5月・7月・10月 事例検討

4月 『乳がんにおける QOL に配慮したがん性疼痛管理』

福山市民病院 乳腺甲状腺外科 池田 雅彦 先生

6月 『PCA ポンプについて』 池田 博斉

『鎮静について』 曾我 圭司

9月 『モーズ軟膏について』 耳鼻咽喉・頭頸部外科 南 和彦先生

11月 『小型マイクロシリンジ (PCA 機能付) 採用について』 曾我 圭司

12月 『腹水濾過濃縮還流療法について』 土井 顕

1月 『リンパ浮腫について』 原田 美雪

3月 『フェンタニル貼付剤 1日張り替え型』 石原 泰子

→ 倉敷緩和ケアセミナー 年2回 外部講師を招いての講演など

8月 『大切なことは死に行く人に学んだ』

野の花診療所 徳永 進 先生

2月 『緩和ケアとリンパ浮腫』

日本医療リンパドレナージ協会 田中 明恵 先生

→ 緩和ケアニュース

9月 第24号 第13回倉敷緩和ケアセミナー

「倉敷における在宅緩和ケアの実情」

11月 第25号 「こころ」の働きについて 精神専門看護師

3月 第26号 心理的な援助 カウンセリングについて

3. カンファレンス

毎週火曜日 8:40～ 緩和ケアチームカンファレンス

コンサルテーションのあった方への対応に関する検討など

毎週木曜日 17:30 ～ 精神科合同カンファレンス

コンサルテーションのあった方の精神症状への対応に関する検討など

文責 緩和ケアチーム